

めいわ かわら版



鈴木 玲奈

明和苑 主任介護員

鈴木玲奈さんは2000年(平成12年)に社会福祉法人明和会に入職しました。実は高校生の頃に福祉の仕事に興味を持ち、その後資格を取るために専門学校へ入り直したというエピソードをお持ちの鈴木さん。日々、責任ある立場で堅実に業務へ取り組み、利用者へと誠心誠意向き合う鈴木さんに、今の心境について語っていただきました。

入職の経緯を教えてください。

高校卒業後に菓子販売の株式会社こ満へ就職し、販売員として接客業務に従事していました。しかし、もともと興味のあった福祉の仕事に対する思いが捨てきれず、日に日に気持ち傾くようになり、その後、ろうあのお客様に手話で接客をするうちに、さらに転職への気持ちが高まり、退職する決意をしました。専門学校へと入学し、介護福祉士の資格を取得したのちに選んだのは、高齢者介護の道です。就職活動の際には障がい者施設なども見ましたが、お年寄りの方と接する部分に心惹かれました。

主任として意識していることを教えてください。

今までも周囲を見ながら仕事をするよう意識をしてきましたが、主任となってからも利用者へ目を向けるのはもちろん、職員への目配りも欠かさないようにしています。見ているポイントは、職員間のコミュニケーションは円滑に取れているか、日々の連携に不備はないかといった点。全てを把握した上で上司と部下の双方とコミュニケーションを取らなければならぬので難しいと感じる場面もありますが、意識の統一は大切なので、今後も注意するつもりです。

今後の目標について、「人として1歩ずつ確実に成長すること」と話してくれた鈴木さん。これまでの様々な経験を活かしつつ、さらなる飛躍を遂げるその背中から今後も目が離せません。

<企業情報>
社会福祉法人明和会
■法人認可：1966年11月
■職員数：389人
※2023年10月時点
■問い合わせ先：0538-42-3228



明和会の
Instagramは
こちらから！

忘れられない出来事はありますか。

2023年1月に新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生したことです。正月明けに別のフロアで感染が広がり、収まったと思ったところ、今度は私が関わっているフロアにも拡大してしまいました。私も含め、ほとんどの職員が罹患し、残ったスタッフには大きな負担をかけてしまい、申し訳なさで悔しさでいっぱいになりました。この一件があつてからは二度とこのようなことが起きないように、感染対策には万全を期すよう心がけています。

明和苑で働く職員、雰囲気などについて鈴木さんご自身はどう感じていますか。

私自身2人の子どもがおり、これまでに育児休業を1年ずつ取得して、明和苑での仕事を続けてきました。夜勤などの不規則な勤務が困難な時期はパートとして勤務できるといったこともあり、一度離れたとしても一段落してから戻ってくる職員も少なくありません。私もフルタイムの職員として勤務した時期とパートとして過ごした時期があり、それぞれの

実際に働いてみて、どのように感じましたか。

あえて高い理想を掲げずに柔軟な姿勢を持つと考えると働きはじめたので、ときおり耳にする「理想と現実のギャップ」に苦しむようなこともなく、仕事に馴染むことができました。気がついたら長い年月が経っていたといった感じです。私自身、根底に「福祉の仕事が好き」という思いがあり、今も、特にストレスなく業務に取り組んでいると感じていますし、常に利用者が楽しく過ごせるよう施設づくりを目指しています。





明和苑 介護職員

もりや さちほ
守屋 幸穂さん

メッセージ

いつも皆のお悩み相談に即座に対応してくれてありがとう!その明るさと判断力の早さを皆頼りにしています!これからもフルスロットル玲奈で明和苑を引っ張っていきましょう!

鈴木さんを一言で表すと……

明るい世話焼きお母ちゃん

鈴木さんのすごいところ

喋る、書く、聞く、を同時にできるところです。特に会議中にそのスキルを発揮しており、本当にすごいと思います。私にはできません(笑)

鈴木さんとの思い出

子どもが同級生で、一緒に役員をやっていたことがありました。それまで話したことがなかったにもかかわらず、初対面で弾丸トークをしたことが忘れられません(笑)とにかく親しみやすく、おもしろい人だなというのが第一印象です。私が正社員を考えていた時期に明和苑に誘ってくれました。当時は同僚になるとは思っていませんでしたが、今では親友の1人です!

関係の深い守屋さんに、鈴木さんのすごさや印象深い思い出について語っていただきました!親友である守屋さんのエピソードから鈴木さんの明るくフレンドリーなお人柄が伝わってきます。

鈴木さん
こんな人!

明和会を支える 縁の下 の 力持ち

業務
内容

主な業務内容は、統括会計責任者として予算管理などの会計業務を主に担当しています。他の業務ではかわら版の作成、施設整備の補助金申請などの業務も担当しています。



いとう かつゆき
経理部長 伊藤 勝幸 さん

「なにより大切なのは コミュニケーション」

保護者様や行政の方に対しては、「明和会さんをお願いして良かった」と言ってもらえるように日々心がけています。また、職員や利用者様などに対しては、丁寧に仕事をする事を心がけています。どちらもしっかりとコミュニケーションをとり、わからないことがあれば確認する、という基本的なことがおろそかにならないように気をつけながら業務にあたっています。

「4～5月は決算書の作成で大忙し!」

3月末が年度末となり、5月までの決算書の作成が一番大変です。作成期間は4～5月なのですが、普段の会計処理と違う年1回しかない会計処理もあるため他の事務職員とともに確認しながら作成をしています。決算書作成は、現場の職員には伝わりにくいかもしれませんが、月の半分くらいは決算書関連の業務で埋まってしまう、他の業務が滞ることも少なくありません。

「担当業務の数だけ存在する嬉しい瞬間」

会計の他に広報やホームページの更新作業なども担当しているのですが、色々な業務を任せていただけると良い刺激になりますし、それが仕事のやりがいにもつながります。たとえば新施設を作る際の手続きも担当しているので、完成後に最初に施設内を見られるところは嬉しいポイント。会計の業務でも、数字がピッタリ合ったときは大きな喜びがあります。様々な仕事をしているからこそ嬉しい瞬間もたくさんありますね。



こちらの工事の手続きを行うこともあります!

ありがとう リレー

日頃なかなか伝えられない感謝の気持ち。

前回バトンを受け取った山崎さんから、ありがとうメッセージが届いております!

From 明和第一保育園
やまざき ありさ

山崎 麻里紗さん



Message

「遠くからでも手を振ってくれるたびに
嬉しくなります!」

第一保育園で一緒に働いていたときは、いつもおいしい給食をありがとうございました!産休前には給食の配膳や片付けなど、重たいものを運ぶ際に気にかけていただき、とても助かりました。今は異動してしまい違う職場ですが、会うと絶対に笑顔で手を振ってくれる岸本さん♡仕事終わりに会うと毎回話が弾んじゃいますね!岸本さんの明るさからいつも元気をもらっています。またゆっくりお話ししましょう!これからも色々とお世話になるとと思いますが、お互いお仕事頑張らしましょうね!

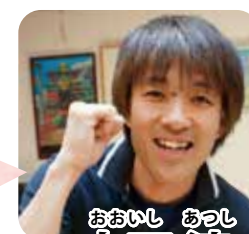
To めいわ可睡保育園
きしもと かや

岸本 圭矢さん



業務
内容

主な業務内容は労務、勤怠、人事、採用、安全管理です。法人運営に関する補助業務全般をしております。



おおishi あつし
総務部長 大石 淳 さん

「相手の立場になって行動しながら、 迅速かつ丁寧に仕事にあたる」

職員の皆さんが明和会で安心して働ける環境を整えたいと思っていますので、私に与えられている仕事を一つひとつ丁寧かつ確実にこなす事を心がけています。また、自分の主観ではなく常に相手の立場になって行動することで、最終的にはスムーズな法人運営をサポートできるのではないかと考えています。突発的な事案が起きたときでも迅速な対応をするために、仕事を溜めずに優先順位をつけて業務にあたることも、日頃から意識しています。

「法改正に伴う、新たな法律の理解」

法改正のたびに正しく理解するための勉強を行っています。総務の仕事に関する法律が幅広いので、正直苦戦したこともありましたが、法改正があったときは内容をこまめに確認しています。私が忙しそうにしているときは、いつも周りの職員の皆さんが主体的に動いてくれるのでとても助けられています。

「利用者様・保護者様の感謝が活力の源」

人と関わる仕事なので、職員や利用者様、保護者様に「ありがとう」という感謝の言葉をいただけたときにやりがいを感じます。だからこそ皆さんのことを考えながら法人のスムーズな運営を、これからも支えていきたいと思っています。

